



ひらせり リフォーム 施工事例

リフォームかわら版
vol.59

今回は、浴室のバリアをなくすリフォームについてのお話です。

浴室付近にバリア=障害はございませんか？段差、温度差などのバリアを解消し高齢者やお子様安心してすごせる「浴室のバリアをなくすリフォーム」について考えてみます。



出入り口が狭く
ドアや壁にぶつかる

洗い場の床や浴槽が
滑りやすい

浴室のバリア【barrier】

脱衣室と浴室の
床段差があり危ない

寝室やリビングと
浴室の温度差がある

浴室のバリアフリー【barrier free】

- ①ドアを出入りしやすい引き戸にする
- ②脱衣室と浴室の床段差をなくす
- ③滑りにくい材質の床材や浴槽にする、手すりを付ける
- ④またぎやすい浴槽にする、手すりを付ける
- ⑤床・壁・天井・浴槽を断熱仕様にする、断熱窓を付ける、換気暖房乾燥機を付ける



【施工例】



施工前

↑浴室と脱衣室の間は10cmの段差がありました。



施工後

廊下～洗面・脱衣室～浴室までの段差が解消。引き戸に大きな取っ手が付いているので開閉も容易になりました。滑りにくい床に断熱仕様なので安心して入浴できるようになりました。(T様邸)



施工前

↑タイルの床にモルタル壁の狭い浴室。



施工後

滑りにくい浴槽の底、寒い日も入浴前に床を暖めてくれるシャワーやまたぎやすい浴槽、洗い場から浴槽までの移動をフルサポートしてくれる手すりと安心いっぱい。(O様邸)



施工前

←滑りやすくひんやりするタイルの床、手すりはありませんでした。

滑りにくくクッション性のあるコルク床、介助しやすい浴槽。(N様邸)



施工後

在来浴室を壊してバリアフリー仕様のシステムバスにした場合の工事費125万円～、洗面脱衣室も一緒にリフォームした場合の工事費150万円～が目安です。

※価格は参考価格です。お見積もりは無料ですのでお気軽にご相談下さい。

お気軽にお問い合わせ下さい！

0120-312-341



エクステリア
住まいのお手伝い
事業部